

Vision for Chromebooks における、生徒の画面共有通知画面が繰り返し表示される問題の回避手順について

本不具合は生徒機の Chrome OS がバージョン 99 以降の場合に発生いたします。

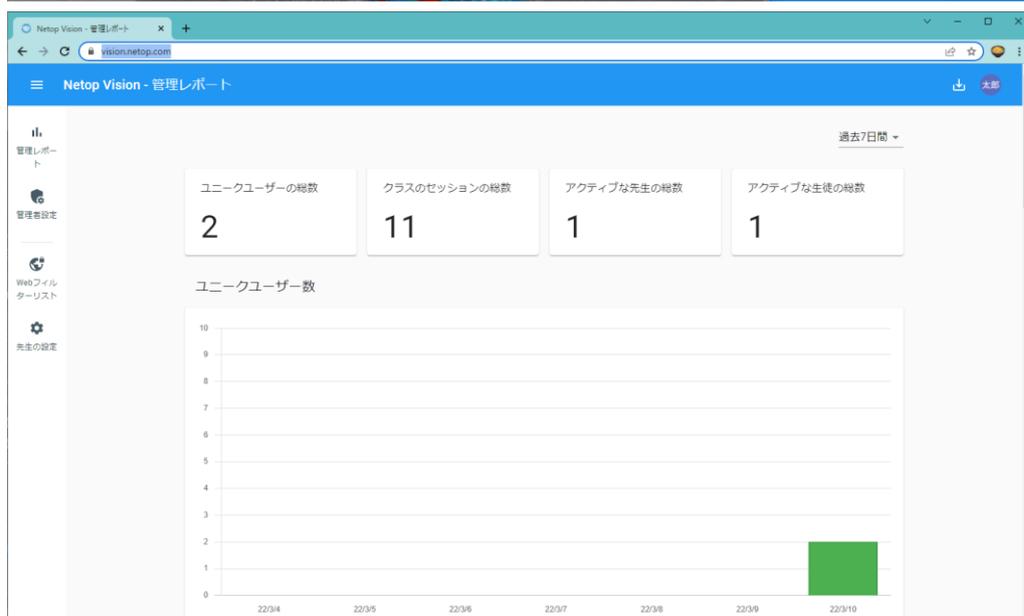
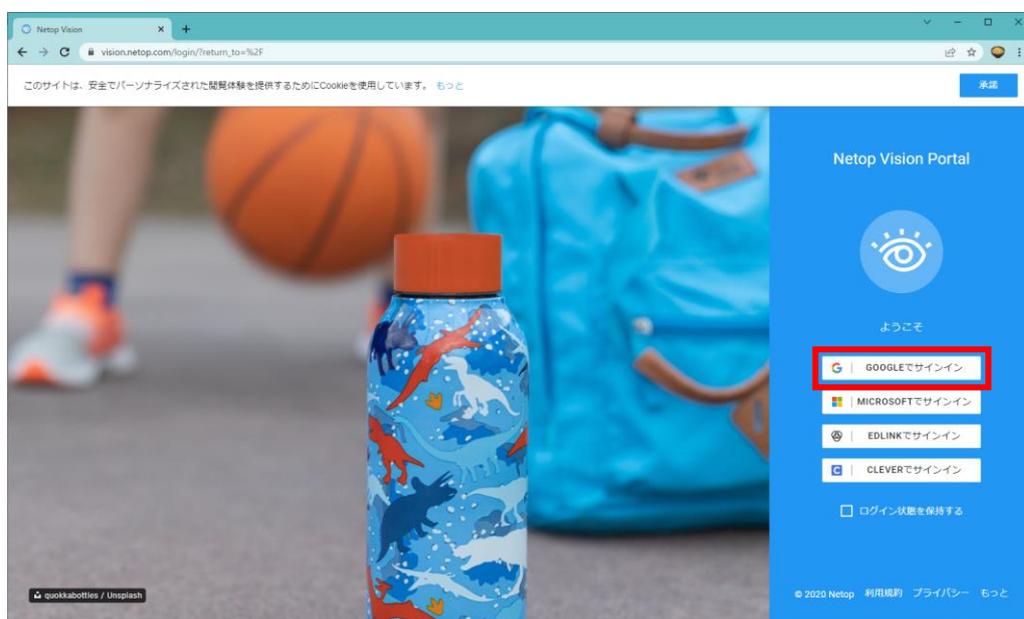
生徒機の Chrome OS がバージョン 99 以降になっている場合、本製品をフルスクリーンモードではなく、ブラウザタブのみのモードでご利用頂くことで本不具合を回避可能です。

また、生徒機の OS アップデートを抑制し、バージョンを 98 以下に留めることでも不具合を回避可能です。

本製品をフルスクリーンモードではなく、ブラウザタブのみのモードに設定する方法は手順 1 を、生徒機のバージョンを 98 以下に抑制する方法は手順 2 をご参照ください。

手順 1. 本製品をフルスクリーンモードではなく、ブラウザタブのみのモードに設定する。

a. 先生または管理者ユーザーとして、<https://vision.netop.com> にログインします。



b. 管理者アカウントで、学校全体に変更を適用する場合は、以下のスクリーンショットにあるように[管理者設定]に移動し、[モニタリングモード]を“アクティブな Chrome のタブを表示”に変更します。[管理者設定]でこの変更を行うと、ドメイン全体に適用されます。



先生アカウントで同様の設定を行う場合は[先生の設定]から[生徒のモニタリング]を“アクティブな Chrome のタブを表示”に変更してください。なお管理者設定にて設定をしている場合は、そちらが適用されます。



これらの設定を行うことで、今回発生している問題を回避することができます。この場合、先生からモニタリングできるのはアクティブな Chrome のタブのみとなり、画面全体のモニタリングは出来ません。これは通常この設定を行った場合の仕様と同等です。

手順 2. OS の自動更新を抑制する

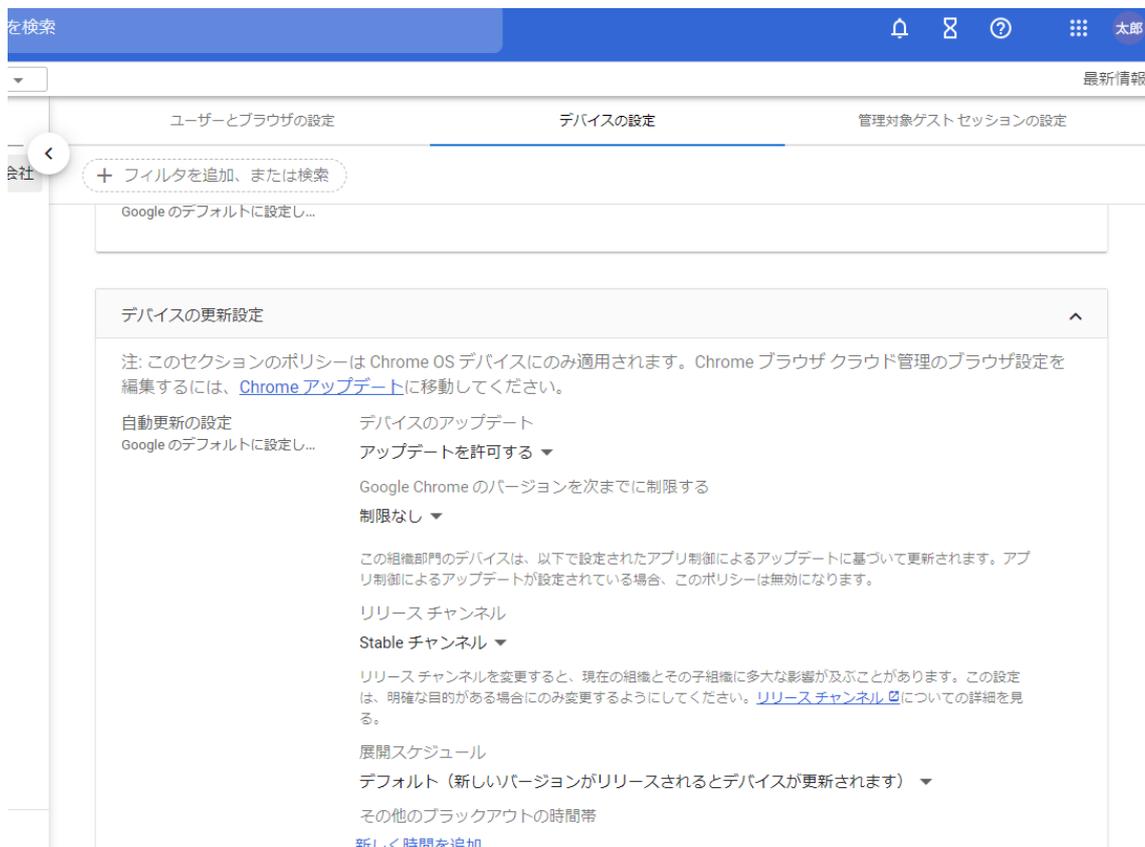
Chromebook の OS のバージョンが 98 以下の場合、OS の自動更新を抑制することで本問題を回避することが出来ます。

- a. <https://admin.google.com/> にアクセスし、ドメイン管理者アカウントでログインします。
- b. ログイン後、画面左部のメニューツリーから[デバイス]>[Chrome]>[設定]>[デバイス]を選択します。



- c. 設定を適用するグループを指定します。

d. [デバイスの更新設定] セクションにスクロールします。



e. [Google Chrome のバージョンを次までに制限する]が[制限なし]の場合、[98.*]に設定してください。



以上